

令和6年度 小樽市立高等看護学院関係者評価委員会
委員からの意見について

日時：令和7年3月26日（水）10：00～11：00

場所：小樽市立病院 病院業務管理センター2階 大会議室

出席者：小樽協会病院 郷野 深雪様

小樽市立病院 佐々木 真一様

小樽市立高等看護学院同窓会 村上 圭子様

小樽市立高等看護学院 学院長 馬淵 正二

〃 事務長 荻原 美貴

〃 副学院長 佐藤 節子

〃 教務主幹 日達 泉

【会議内容】

1. 令和6年度の学校評価

1) 自己評価結果

2) 評価項目についての実績報告

【質問・意見】

・Ⅸの研究活動の結果は、人員が不足という理由もあると思うため、病院等との共同研究を検討しては。

⇒今年に関しては、昨年より検討している市内高校生の進学に関する希望意識調査を実施する予定であるが、その意見についても検討していく。

・Ⅷ.地域社会・国際交流の結果は例年低い。地域社会への貢献という意味では学院祭の実施ができていないことも理由の一つとしては考えられるが、国際交流に関しては、例えば、小樽商科大学の留学生との交流を講義に取り入れる等実施してみるのもどうか。

⇒自分達にはない視点であったため、ぜひ取り入れるよう検討していく。

・教育理念・目標の自己評価が低い。会議などで改めて職員との共通認識が持てるような提示をしていく必要があるのでは。

⇒運営会議等で提示はしているが、それ以外でも改めて提示し、職員全体で意識できているかを確認していく。

以上、いただいた意見について改善策を検討するようにいたします。